

2018年度 宜野湾市 子ども・子育て に関するニーズ調査(就学前児童用)

日頃より、宜野湾市政に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、国において平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が制定され、平成27年度の新制度開始に伴い、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、市町村に「子ども・子育て支援事業計画」の策定が義務付けられ、本市においても、平成27年度～31年度までを第一期とする「宜野湾市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

今回、2020年度以降の第二期計画の策定に向けて、改めて市民の皆様の子育て環境や教育・保育の利用状況並びに今後の利用希望などを把握するべく、「2018年度 宜野湾市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施いたします。この調査は、0歳から6歳までの就学前（小学校入学前）のお子さんを持つ保護者を対象としています。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力下さいますようお願い申し上げます。なお、回答いただきました内容により回答者個人が特定されたり、また他の目的に利用することは一切ございません。

2019年1月 宜野湾市長 松川 正則

ご記入いただいたアンケート票は、同封の返信用封筒に入れ、封をしていただき、2019年1月28日(月)までにお近くのポストへご投函くださいますようお願い致します。

なお市内の幼稚園・認可保育所・認可外保育施設に通園している場合は、同封の返信用封筒に入れ、封をしていただき、園に提出していただいても構いません。



ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。



担当 課：宜野湾市役所 福祉推進部 こども企画課 担当：島袋
電話：098-893-4411（内線473・574）
調査協力機関：(株)沖縄計画機構 担当：有銘
電話：098-867-7471

いただいた回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます



子育て家庭

アンケート調査等により、子育て家庭の子育て支援の利用状況や利用希望等を把握

調査票を送付

回答



宜野湾市



宜野湾市子ども・子育て会議等



幼稚園、保育所、
認定こども園



小規模保育、
家庭的保育 等

放課後児童クラブ、地域
子育て支援拠点事業、
一時預かり、病児・病後
児保育 等

計画に基づいて整備

調査等によって把握された
利用希望等を考慮して、今後
の計画を策定

宜野湾市子ども・子育て支援事業計画
(2020～2024 年度)

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について
・「量の見込み(現在の利用状況+利用希望)
・「確保方策(確保の内容+実施時期)」
を記載



ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は次の設問にお進みください。
6. 本アンケートで用いる「子育て」、「教育」とは下記の意味を指します。
「子育て」… 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援。
「教育」… 問 16 (3) までにおいては家庭での教育を含めた広い意味。
問 17 以降においては幼児期の学校における教育の意味。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区（行政区）として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 野嵩1区 | 2. 野嵩2区 | 3. 野嵩3区 | 4. 普天間1区 |
| 5. 普天間2区 | 6. 普天間3区 | 7. 新城区 | 8. 喜友名区 |
| 9. 伊佐区 | 10. 大山区 | 11. 真志喜区 | 12. 宇地泊区 |
| 13. 大謝名区 | 14. 嘉数区 | 15. 真栄原区 | 16. 我如古区 |
| 17. 長田区 | 18. 宜野湾区 | 19. 愛知区 | 20. 中原区 |

問1-1 問1で回答した行政区に住んで通算何年になりますか。（あてはまるもの1つに○）

- | | | | |
|-------------|-------------|-----------|------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1～3年未満 | 3. 3～5年未満 | 4. 5～10年未満 |
| 5. 10～15年未満 | 6. 15～20年未満 | 7. 20年以上 | |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。（□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）

平成 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度で行き来できる範囲）の状況についてうかがいます。続柄は宛名のお子さんから見た関係です。当てはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|---------|----------------|----------------|-----------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親家庭） | 3. 母同居（ひとり親家庭） | 4. 祖父同居 |
| 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 | 7. 祖母近居 | 8. その他（ ） |

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなた（施設）ですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|---------|-----------|----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育所 | 7. その他（ ） | |

問7 宛名のお子さんは、何らかの障がいや発達の違いが気になっている状況がありますか。なお、障がいがある場合には、併せて【 】の障がいの種類に○をお願いします。

1. 障がいがある
→障がいの種類についておうかがいします【①身体障がい ②知的障がい ③その他（ ）】
2. 発達の遅れが気になっている
3. ない

子育てをめぐる環境についてうかがいます。

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

▶問9へ

▶問8で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

⇒ 問9へ

▶問8で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問12 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人（場所）や育児を助けられていると感じている人はいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある

2. いない／ない ⇒ **問13** へ

▶問12 で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問12-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人や育児を助けられていると感じている人はどなた（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族

2. 友人や知人

3. 近所の人

4. 子育て支援施設

（地域子育て支援拠点、児童センター等）・NPO

5. 保健所

6. 保育士

7. 幼稚園教諭

8. 母子保健推進員

9. 民生委員・児童委員

10. かかりつけの医師

11. 市の子育て関連担当窓口

12. ファミリー・サポート・センター

13. その他（【例】ベビーシッター

）

問13 子育てをする上で、どのような相談窓口があるとよいと思いますか。当てはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

1. どのようなことでも相談できる総合的な窓口

2. 身近な地域において気軽に相談できる窓口

3. 休日や夜間の相談に対応できる窓口

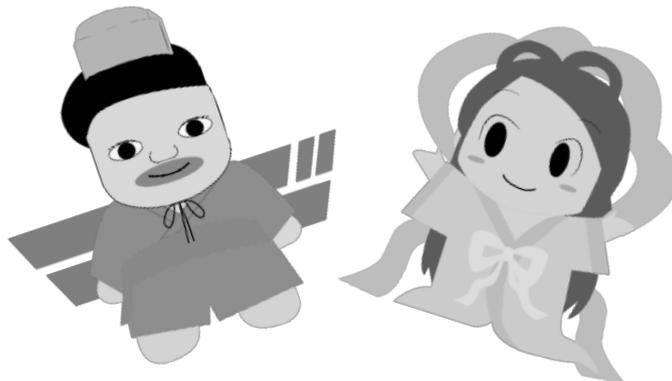
4. 発達状況などを相談できる専門的な窓口

5. 職場で子育てについて相談できる窓口

6. その他（具体的に

）

7. 特にない



宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問14(1) 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

→ (1)-1へ

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

→ 問14(2)へ

問14(1)で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

(1)-1 1ヶ月当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（主にあてはまるもの1つに○をつけてください）

【例】1ヶ月あたり平均10日出勤し、1日あたり8時間勤務の場合は「10×8=80時間」となるので、下記の選択肢の「2」に○をつけます。

1. 48~64時間未満
2. 64~120時間未満
3. 120時間以上
4. その他（ 時間）

問14(2) 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である

→ (2)-1へ

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

→ 問15(1)へ

問16(2) 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。

父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | | |
|-----------------------------|---|
| ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労） | } |
| イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） | |
- 1ヶ月の就労時間
- | | | |
|--------------|----------------------------------|---|
| ア. 48～64時間未満 | イ. 64～120時間未満 | } |
| ウ. 120時間以上 | エ. その他（ <input type="text"/> 時間） | |

問16(3) ご家庭の年間の収入についてお聞きします。（主に当てはまるもの1つに○）
※ここで言う収入については、ご家族で働いている方の手取り収入（税引き後）の合計です。

【例】夫婦共働きで、2人の手取り額の合計が1ヶ月あたり30万円の場合は、30万円×12ヶ月で年間360万円となるので、下の選択肢の「8」に○をつけることになります。

- | | | |
|-----------------|-------------------|-----------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50～100万円未満 | 3. 100～150万円未満 |
| 4. 150～200万円未満 | 5. 200～250万円未満 | 6. 250～300万円未満 |
| 7. 300～350万円未満 | 8. 350～400万円未満 | 9. 400～500万円未満 |
| 10. 500～600万円未満 | 11. 600～700万円未満 | 12. 700～800万円未満 |
| 13. 800～900万円未満 | 14. 900～1,000万円未満 | 15. 1,000万円以上 |



問17 で「2. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問17-8 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業(保育所、幼稚園など)に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 利用したいが、障がいや発達特性(発達の遅れやでこぼこ等)により、施設利用を断られた
9. 利用したいが、施設等の対応や体制に不安がある
10. 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)
11. その他()

問18 あなたは希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用できた
2. 利用できなかった
3. その他()



問19-3 保育所や幼稚園等を選ぶ際に重視したこと、重視することは何ですか。（主にあてはまるもの3つに○）

- | | | |
|--------------------|---------------------------|----------------|
| 1. 家から近い | 2. 勤務先に近い | 3. 祖父母の家から近い |
| 4. 通園バスがある | 5. 費用が安い | 6. 園長や先生が信頼できる |
| 7. 保育・教育内容がよい | 8. 施設や遊具が充実している | 9. 給食がある |
| 10. きょうだいが通っている・いた | 11. 知り合い・友達に通っている | |
| 12. 周りからの評判がよい | 13. 長時間預かってくれる（預かり保育がある等） | |
| 14. 園の雰囲気が良い | 15. 園で習い事ができる | |
| 16. 園の行事が充実している | 17. その他（ | ） |

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問20 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）等を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。（事業内容は別紙参照）

- 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
⇒1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
- 子育てサロン（地域の公民館で、親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
⇒1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
- 利用していない

問21 問20のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。（事業内容、事業料金は別紙参照）

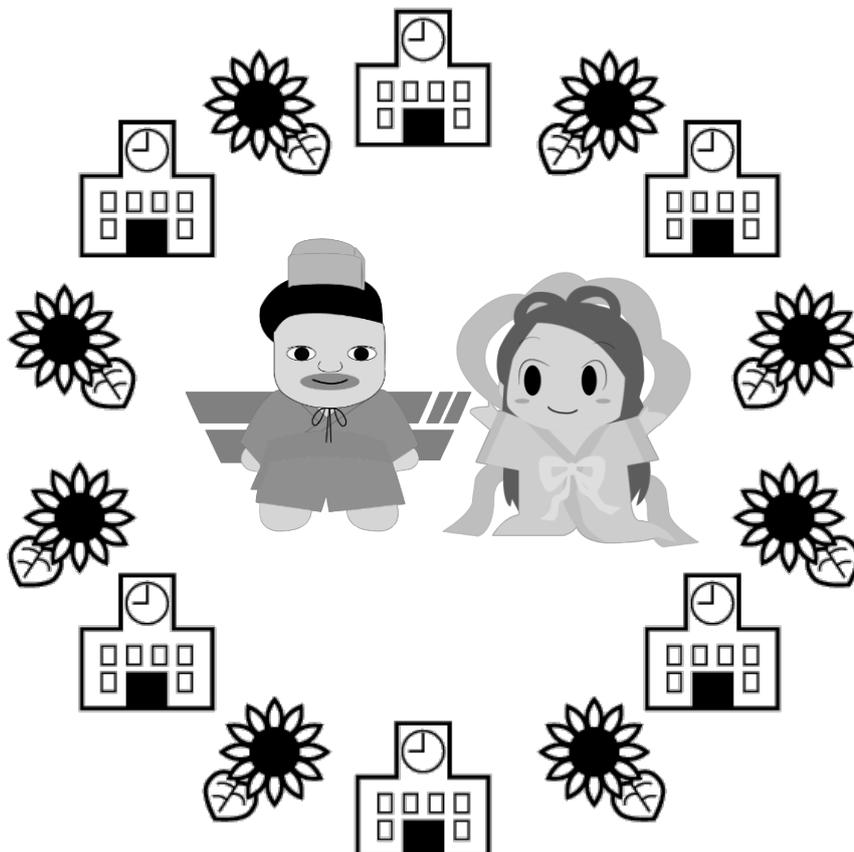
- 利用していないが、今後利用したい
⇒1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
- すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回程度
- 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問22 現在お住まいの地域はあなたにとって子育てしやすいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. とても子育てがしやすいと思う
2. どちらかといえば子育てがしやすいと思う
3. どちらかといえば子育てがしにくいと思う
4. とても子育てがしにくいと思う

問23 子どもとの外出の際、宜野湾市内において困ること・困ったことはありますか。当てはまる番号3つに○をつけてください。

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全面に心配があること
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっている
3. 交通機関や公共施設がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
4. トイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていないこと
5. 授乳する場所や必要な設備がないこと
6. 禁煙・喫煙場所が徹底されていないこと
7. 小さな子どもとの食事に配慮された場所がないこと
8. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がないこと
9. 緑や広い歩道が少ないなど、まちなみにゆとりとうるおいがないこと
10. 暗い通りや見通しのきかないところが多いこと
11. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる
12. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ないこと
13. その他（具体的に： _____）
14. 特に困ること・困ったことはない



問24 下記のサービスの認知度とこれまでの利用状況についてお聞きします。また、今後、これらのサービスを利用したいと思いますか。サービスごとに、A～C のそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。
 なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

サービスの種類	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①両親学級(こうのとりのり倶楽部)や 育児学級(コアラクラブ)等	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②こんにちは赤ちゃん事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③養育支援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④保健相談センターの情報・相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦子育てサロン (市社会福祉協議会が実施している事業、月に1 回市内7カ所で開催)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧地域子育て支援センター (身近な地域における相談や親同士の交流の場)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨放課後児童クラブ(学童クラブ)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩児童センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪子ども食堂など地域の居場所	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫自治体発行の子育て支援情報誌 「子育て応援本ぽけっと」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬子育ての総合相談窓口(家庭児童相談室)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭母子・父子自立支援員 (ひとり親家庭等を対象に、総合相談及び指導、 就労への支援等を行う相談員)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮ファミリー・サポート・センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯病児・病後児保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問25 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように 24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（事業内容、事業料金は別紙参照）

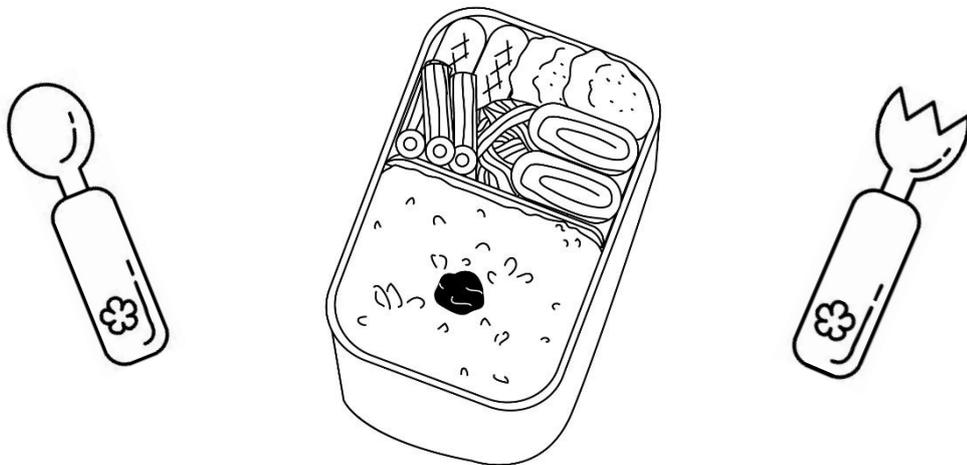
※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

- (1) 土曜日 ……………
- 1. 利用する必要はない
 - 2. ほぼ毎週利用したい …………… → 利用したい時間帯
 - 3. 月に1～2回は利用したい …………… □□時から□□時まで
- (2) 日曜・祝日 ……
- 1. 利用する必要はない
 - 2. ほぼ毎週利用したい …………… → 利用したい時間帯
 - 3. 月に1～2回は利用したい …………… □□時から□□時まで

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。 ⇒**該当しない方は問27（P16）へお進みください**

問26 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように 24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（事業内容、事業料金は別紙参照）

- 1. 利用する必要はない
- 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい …………… → 利用したい時間帯
- 3. 休みの期間中、週に数日利用したい …………… □□時から□□時まで



**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問17で1に○をつけた方）にうかがいます。 ⇒**利用していらない方は、問28（P18）にお進みください**

問27 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. あった 2. なかった ⇒ **問28（P18）へ**

問27で「1. あった」と回答した方にうかがいます。

問27-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字）。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
オ. 病児・病後児保育（病院の小児デイケア）を利用した 利用した施設⇒【1. 海邦病院 2. その他（ ）】	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ケ. その他（ ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

⇒ **問27-5
(P17) へ**

※「キ. ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問27-1で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問27-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、病児・病後児のための事業（現在、海邦病院にて実施。）等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医などの受診が必要となります。（事業内容、事業料金は別紙参照）

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒年間 日 ⇒ **問27-3（P17）へ**

2. 利用したいとは思わない ⇒ **問27-4（P17）へ**

問27-2 で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方うかがいます。

問27-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

⇒ 問28 (P18) ^

問27-2 で「2.利用したいと思わない」に○をつけた方うかがいます。

問27-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間
日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 預けるまでの手続きが不便
7. 親が仕事を休んで対応する
8. その他（ ）

⇒ 問28 (P18) ^

問27-1 で「ウ。」から「ケ。」のいずれかに回答した方うかがいます。

問27-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 日 ⇒ 問28 (P18) ^

（問27-1 で回答した「ウ」から「ケ」の日数のうち、
仕事を休んで見たかった日数について数字でご記入ください。）

2. 休んで看ることは非常に難しい

問27-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方うかがいます。

問27-6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他（ ）

問29 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（事業内容、事業料金は別紙参照）

1. 利用したい	利用したい目的・理由	日数（年間）	
2. 利用する必要はない		ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
		イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
		ウ. 不定期の就労	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
		エ. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
	合計	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	

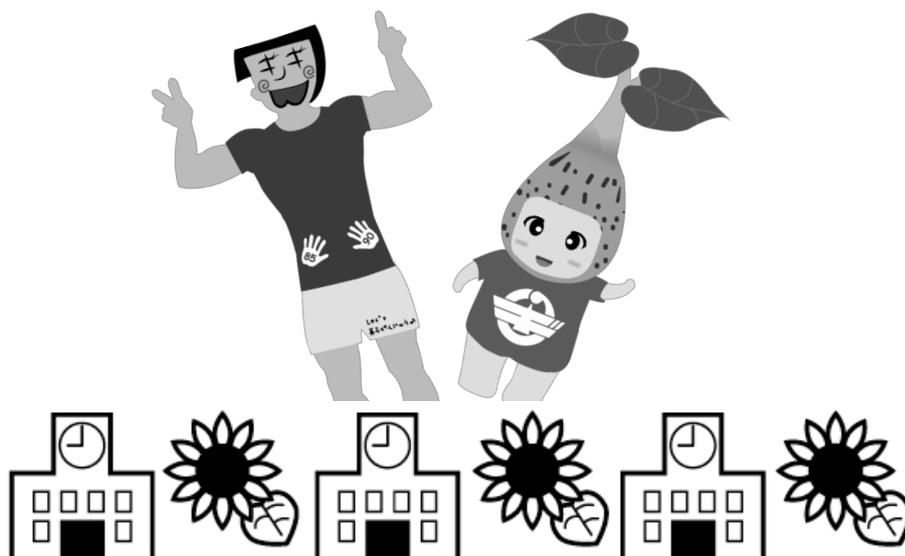
▶ **問30 (P20)** へ

▶ **問29-1** へ

問29 で「1.利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問29-1 問29 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：19人以下の小規模保育所等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センターや保育ママ等）
4. その他（ ）



問34 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。
※だいたひ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

放課後の過ごし場所	小学校高学年（4～6年生） のうちの放課後の過ごし方
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童センター	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童クラブ〕	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. 子ども食堂など地域の居場所	週 <input type="text"/> 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
9. 障害児通所支援事業（放課後等デイサービス）	週 <input type="text"/> 日くらい
10. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問33もしくは問34 で「6. 放課後児童クラブ〔学童クラブ〕」と回答した方にうかがいます。

⇒**それ以外の方は、次のページの間35へお進みください**

問34-1 放課後児童クラブ（学童クラブ）がどのような事業形態であれば利用したいと思いますか。当てはまる番号を2つまで選んで○をつけてください。

1. 下校時から18時くらいまでの保育を行っている既存の放課後児童クラブ（学童クラブ）を利用したい
2. 下校時から夜間の時間帯まで（公立の放課後児童クラブ（学童クラブ）は現在18時まで）の保育が可能であれば利用したい（夜間学童）
3. 学校に隣接しているのであれば利用したい
4. 放課後児童クラブからの帰宅が心配なので、有料でも送迎つきであれば利用したい
5. 所得に応じて保育料を減免する措置があれば利用したい
6. その他（ ）

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

すべての方にうかがいます。問35～問35-9にかけて「母親」「父親」のお二方の回答をお願いします。

問35 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。
また、取得していない方は、その理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

育児休業の取得状況	(1) 母親	(2) 父親
働いていなかった	1	1
取得した（取得中である）	2	2
取得していない	3	3



育児休業を取得していない理由	(1) 母親	(2) 父親
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1	1
仕事が忙しかった	2	2
（産休後に）仕事に早く復帰したかった	3	3
仕事に戻るのが難しそうだった	4	4
昇給・昇格などが遅れそうだった	5	5
収入減となり、経済的に苦しくなる	6	6
保育所（園）などに預けることができた	7	7
配偶者が育児休業制度を利用した	8	8
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9	9
子育てや家事に専念するため退職した	10	10
職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	11	11
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	12
育児休業を取得できることを知らなかった	13	13
産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	14	14
その他（ ）	15	15

問35-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問35 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

問35-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1つ に○をつけてください。

育児休業後の職場復帰の状況	(1)母親	(2)父親
育児休業取得後、職場に復帰した	1	1
現在も育児休業中である	2	2
育児休業中に離職した	3	3

▶ 問 35-9 (P26) へ

▶ 問 36 (P26) へ

▶ 問 35-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問35-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1つ に○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

職場復帰のタイミング	(1)母親	(2)父親
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1	1
それ以外だった	2	2

問35-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に 数字 でご記入ください（数字は一桁に一字）。

育児休業の取得期間	(1)母親	(2)父親
① 実際の職場復帰	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
② 取りたかった期間（希望）	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで

問35-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に 数字 でご記入ください（数字は一桁に一字）。

育児休業の取得期間	(1)母親	(2)父親
① 3歳までに取得できたとしたら、取りたかった期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月まで

問 35-4 で実際の職場復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問35-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1)希望より早く復帰した理由	①母親	②父親
希望する保育所に入るため	1	1
配偶者や家族の希望があったため	2	2
経済的な理由で早く復帰する必要があった	3	3
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
その他 ()	5	5

(2)希望より遅く復帰した理由	①母親	②父親
希望する保育所に入れなかったため	1	1
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
配偶者や家族の希望があったため	3	3
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
その他 ()	6	6

問35-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問35-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

短時間勤務制度の利用	(1)母親	(2)父親
利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1	1
利用した	2	2
利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	3	3

問35-7 で「3.利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問35-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由	(1)母親	(2)父親
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1	1
仕事が忙しかった	2	2
短時間勤務にすると給与が減額される	3	3
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4	4
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5	5
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	6	6
子育てや家事に専念するため退職した	7	7
職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8	8
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9	9
その他 ()	10	10

問35-2で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問35-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1歳になるまでの育児休業取得希望	(1)母親	(2)父親
1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
1歳になる前に復帰したい	2	2

問36 子育てにはどのような支援が必要だと思いますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 児童センターなど、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会が欲しい
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しい
3. 子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場を作って欲しい
4. 保育所を増やして欲しい
5. 幼稚園を増やして欲しい
6. 放課後児童クラブ（学童クラブ）を増やして欲しい
7. 保育所や幼稚園、放課後児童クラブ（学童クラブ）にかかる費用負担を軽減して欲しい
8. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスが欲しい
9. 公営住宅において、多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮が欲しい
10. 企業に対し、「育児休業に準ずる期間（1～3歳まで）の休業」についての制度化や、その間の経済的支援を働きかけてほしい
11. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
12. 子育てについて学べる機会を作って欲しい
13. その他（具体的に： _____)

問37 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

